

テブロ川の ほとりで

Su le sponde del Tebro

Produced by InDigo Baroque

いつもと違う観るクラシックコンサート

蘇るバロック時代

柔らかな音が
あなたに響く

古楽器が奏でるほんとうに澄んだ響き。

バロック時代の音楽を忠実に再現。古楽器がもたらすやわらかくて透き通る澄んだ響きを持つ音楽は古くて新しい音楽。

2023.9.16 (土)

14:00 開場 / 14:30 開演

曲目

アレクサンドロ・スカルラッティ カンタータ「テブロ川のほとりで」
G.F.ヘンデル「狩りの歌」
アレクサンドロ・メラニ カンタータ「なんと幸福に満ちたつばやさか」 他



青山音楽記念館 バロックザール

【チケット料金】 ■ 一般 3,500円 ■ 学生 2,500円 [全席自由] ※未就学児入場不可

【チケット販売】 青山音楽記念館 TEL:075-393-0011 受付 9:30~18:00 (月・火 休館)
チケットぴあ <http://pia.jp> (Pコード:244-905)

【お問い合わせ】 InDigo Baroque info@indigobaroque.com



バロックザール
Barocksaal
京都 青山音楽記念館

お問い合わせ

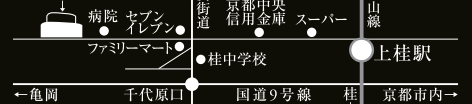
tel.075-393-0011

9:30~18:00 月・火 休館

〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1

<https://barocksaal.com/>

青山音楽財団
バロックザール



阪急電車嵐山線「上桂」駅下車西へ300メートル
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

テブロ川のほとりで

Su le sponde del Tebro

Produced by InDigo Baroque

イタリアの巨匠達の感情豊かな芸術が蘇る
古楽器が奏でるほんとうに澄んだ響き

- 参加アーティスト -

国内外・本場ヨーロッパで活躍する新進気鋭のアーティストたち



InDigo Baroque メンバー

坂林 藍 ソプラノ

京都市立芸術大学音楽学部卒業、英国王立音楽大学修士課程修了。その後オランダ・ハーグ王立音楽院古楽声楽コース終了。ヘンデルオラトリオ「アタリア」ジョサベス、モーツァルト「パステイアンとパステイエンヌ」パステイエンヌ、パーセル「ディドとエネアス」ペリнда他を好演。The Bach Choir and Orchestra of the Netherlandsメンバーとして年間70公演のツアーに参加。声楽を榎本八重子、菅英三子、シナンヴレル、古楽声楽をペーターコーイ、ロビンプレイズ、ドロシーミールズの各氏に師事。



InDigo Baroque メンバー

デニー・テオング バロックトランペット

シンガポール国立芸術評議会奨学生としてハーグ王立音楽院トランペット学士取得後、エイドリアナ・ヤコバ財団より奨学金を受け、同音楽院バロックトランペット修士課程を修了。古楽アンサンブルSua Dolce Maesta創始メンバー。トランペットを池辺純、ヴィラム・ヴァンデルフリート、バロックトランペットをスーザン・ウィリアムの各氏に師事。18世紀オーケストラ、トン・コープマンとの共演、ジョルディ・サヴァール主宰 Le Concert de Nationsへの参加等、ドイツ、フランス、オランダ、スペインで活躍中。



富田 牧子 バロックチェロ

バロックと現代のスタイルのチェロにガット(羊腸)弦を張り、自然体の音楽と室内楽の楽しさを広める活動をしている。東京芸術大学卒業、同大学大学院修士課程修了後ハンガリーのブダペストに留学。ヨーロッパ各地で研鑽を積む。弦楽四重奏団での活動を経て、リサイタルや様々な楽器との組み合わせで「充実した内容の音楽を身近で味わうコンサート」を続けている。パーカッションとのデュオでCD「O Terra(大地よ)」発売。



photo by S.Kida

三橋 桜子 チェンバロ

東京芸術大学器楽科チェンバロ専攻卒業。オランダ・ユトレヒト音楽院でディプロマ取得。ブルージュ国際古楽コンクールセミファイナリスト。京都・青山音楽賞受賞。山梨古楽コンクール入賞。関西を中心に数々のオーケストラやアンサンブルと共演している。京都市立芸術大学非常勤講師。同志社女子大学音楽学部嘱託講師。



後藤 作樂 バロックヴァイオリン

東京芸術大学音楽学部器楽科バロックヴァイオリン専攻卒業。アカンサス音楽賞、同声会賞受賞、新人演奏会出演。ヴァイオリンを裕美穂子、澤和樹、バロックヴァイオリンを若松夏美、寺神戸亮、アンサンブルを鈴木秀美の各氏に師事。2017年ポンポルティ国際古楽コンクール第2位。2020年デン・ハーグ王立音楽院古楽科修士課程首席修了。Castello ConsortのCDデビュー録音に参加。2023年 Jordi Savall氏の Le Consort des Nationsorchestraに出演。オランダを拠点に演奏活動を重ねる。



時本 さなえ バロックヴァイオリン

大阪教育大学、同大学大学院でヴァイオリンを学び、その後ハンガリー国立リスト音楽院で研鑽を積む。帰国後はモダンヴァイオリンと並行して渡邊慶子氏、S.クイケン氏らの元でバロックヴァイオリンを始める。2016年6月にはスペイン Tuiにある大聖堂にてリサイタルを開く。2019年夏には古楽器によるファーストアルバムを発表、秋には記念リサイタルを鳥取と神戸にて開く。第9回高槻音楽コンクール一般の部第2位。第12回大阪国際コンクールアーリーミュージック部門第3位

InDigo Baroque とは



ソプラノ坂林藍とバロックトランペット奏者デニー・テオングによる古楽アンサンブルユニットとして2021年結成。オランダ、シンガポールを拠点とし、演奏活動やマスタークラスを精力的に行っている。レパートリーは幅広く、バロック時代のほとんど無名の楽曲を始めアイルランド民謡なども独自に編曲して演奏、曲によってゲストアーティストを迎えた形を取るなどその形態も自在に変え、固定概念にとらわれることなくトランペットとソプラノが調和する音楽の新しい可能性を探求し続けている。今回は待望の日本公演第一弾となる。

柔らかな音が
あなたに響く



@sakabayashiai

https://indigobaroque.com/

曲目

アレクサンドロ・スカルラッティ カンタータ「テブロ川のほとりで」

G.F.ヘンデル「狩りの歌」

アレクサンドロ・メラーニ カンタータ「なんと幸福に満ちたつばやきか」他

